

II. 台湾の大学再訪問調査報告【2019年12月25日～29日】

安東正玄（立命館大学）、飯野勝則（佛教大学）、菊池芳明（横浜市立大学）、
深野政之（大阪府立大学）、光本滋（北海道大学）、

訪問大学：長栄大学（台南市）：12月26日、淡江大学（新北市）：12月27日

2018年度には2度にわたって台湾の大学および教育部を訪問し、各大学との意見交換、教職員へのインタビューを行った。しかし2018年の訪問調査は、大学行政管理学会関東地区研究会との共同企画であり、日本臺灣教育中心にアレンジを依頼したため、国際交流（留学生の受入・派遣）の話題が中心となっていた。このため今回は、台湾の大学における「職員」の役割についてさらに掘り下げて実態を調べるため、科研チーム独自の企画として2018年に訪問した大学を再訪問し、各大学で職員5名程度に直接インタビューを行うこととした。

1. 長栄大学：1885年学園創立, 2002年大学設立。学部：9,680人、大学院：2,252人

- ①ミッション：キリスト教長老会派の精神に基づく「身体、精神、魂の向上、生命の価値と尊厳の認識のためのホリスティックで持続可能な教育のための」「民主的でリベラルな学術的雰囲気」「抑圧のない創造的な思考」「幅広い国際的視野」
- ②学部・学科等：マネジメント学部、ヘルスサイエンス学部、人文社会科学部、情報・デザイン学部、神学部、リベラルアーツ教育学部等（？）42学科、修士プログラム12、博士プログラム1

2. 淡江大学：1950年創立、学生数：25,343人

- ①教育理念の筆頭に国際化を掲げているだけあって、グローバル化に大変力を入れている大学であると言える。学部により1年間留学を必須とするシステムを作った台湾初の大学として、英語教育に特化した学部を置くキャンパスも持つ。また、この大学は日本語文学教育も盛んであり、その例として「村上春樹研究所」を設置している。
- ②学部・学科等：文学部・理学部・工学部・商学部・管理学部・外国語文学部・国際研究学部・教育学部・技術学部・起業発展学部・グローバル化研究学部ほか

質問項目 A : 事前送付して各大学の人事部署に回答していただいた項目

1. 職員数の内訳・・・無期雇用職員、有期雇用職員、派遣職員、その他
2. 職員の男女比
3. 事務部門の管理職の内訳・・・教員管理職の人数、職員管理職の人数
4. 事務部門の管理職ポストに任期はありますか？どのくらいの年数で交代しますか。
5. 事務管理職が教員の場合、その教員は事務管理職として採用されるのですか？それとも一般教員から事務管理職が選ばれるのですか。また、教員の事務管理職は授業を担当しますか？
6. 無期雇用職員を採用する際は、配属部門を明示・限定して採用していますか？それとも人事異動を前提に採用しますか？
7. 配属部門を明示・限定して職員を採用する場合、その後（本人の希望以外で）、大学内部で別の部門に異動させることはありますか？

長栄大学人事部の回答

1. 本校の職員はすべて長期雇用人員で、296 人います。
2. 男性が 25%、女性が 75%です。
3. 教員で管理職を兼任しているのは 96 人、職員で管理職となっているのは 14 人です。
4. 法律によって定められているものは、一般的には 3 年ですが、法律によって職位の更新を行います。それ以外は、任期はありません。
5. 事務部門の管理職は教員の中から選ぶことができますが、教員は兼任ですので、依然として授業を行う必要があります。
6. 新たな業務が発生し、その業務内容が明確となって初めて、学校はその人員を募集します。人事異動によって人員を充てる場合もあります。
7. 校務の発展や需要に応じて、学校は人事異動によって職員の調整を図ることができます。
8. 本校の職員はすべて労働基準法の規定によって、労働契約を締結します。同時に契約においては業務内容を明らかにします。
9. 本校の職員はすべて大卒以上の学歴が求められます。ただし、現在の台湾では修士の学位を持つものは多く、多くの同僚が修士の学位を有しています。
10. 本校の職員の人事異動においては、同一の職務に 5 年以上ついたものは、自ら異動の希望を出すことができます。学校は、また業務の必要性に応じて、人員の再配置を行ったり、業務単位の主管の書面申請に応じて、人事異動を行ったりします。
11. 本校の職員の採用評価においては、職員の業務知識と技能、ならびに人間関係と組織文化への適応度を考慮します。
12. 本校の任用する職員には、長期雇用（任期なし）の職員を除き、任期付き契約の仕事にあたる者と派遣労働者もいます。

淡江大学人事部からの回答

項目	人数	
	男	女
職員（契約職員含む）	88	320
助教	20	29
研究職員	4	5
情報システム職員（研究職員 4 人含む）	36	31
技術職員	6	1
用務員（契約用務員含む）	9	33
警備員（契約警備員を含む）	12	0
運転手	3	0
総計	178	419

註：

- この表には兼任の契約芸術家 2 人は含まない
- 助教は民国 86 年 3 月 21 日（1997 年）以前に助教証書を取得し、教員を続けているもの 1 人を含む

1. 事務部門の管理職の内訳・・・教員管理職の人数、職員管理職の人数

教員管理職：13 人，職員管理職：41 人

2. 事務部門の管理職ポストに任期はありますか？どのくらいの年数で交代しますか。

一回の任期は 2 年です。

3. 事務管理職が教員の場合、その教員は事務管理職として採用されるのですか？それとも一般教員から事務管理職が選ばれるのですか。また、教員の事務管理職は授業を担当しますか？事務管理職のポストが教員に割り当てられた場合、一般の教員の中から選抜されますが、授業を行う必要があります。ただし、その機会は一般の教員よりは少なくなります。

4. 無期雇用職員を採用する際は、配属部門を明示・限定して採用していますか？それとも人事異動を前提に採用しますか？

どちらのパターンもあります。

5. 配属部門を明示・限定して職員を採用する場合、その後（本人の希望以外で）、大学内部で別の部門に異動させることはありますか？

可能です。

質問項目B：個別職員へのインタビューで質問した項目

1. この大学での勤務年数
2. 前職があれば、業種・職種と経験年数
3. 現在の職務のための職業資格や学位を持っているか？
4. 大学内で部署を異動したことがあるか？あれば、それぞれの経験年数。
5. 現在の所属長は教員か職員か
6. 将来的に希望する職位や職種
7. 業務研修（学内・学外）の機会の有無と受講経験
8. 教員との職務上の接点、協力する場面
9. 任期付き職員や派遣職員との関係について、どう考えているか
10. 大学に勤務する職員に求められる能力と役割をどう捉えているか
11. 大学職員の待遇や社会的位置付け（他業種との比較）
 - ・年齢、学歴、この大学の卒業生か？

勤務大学	長榮大学	長榮大学	長榮大学	長榮大学
現在の業務	教務系	事務長室（教員一人、職員一人）	総務長室	人事
性別	女性	女性	女性	女性
年齢	32 歳	50 歳	44 歳	47 歳
この大学での勤務年数	3 年目（2016 年 12 月着任）	21 年	18 年	23 年
前職があれば、業種・経験年数	2013 年から 2016 年までは他大学の秘書（副学長のスケジュール調整が主な業務）で働いていた。	前職は小さな会社に 3 年間勤務		
現在の職務のための資格や学位を取得しているか		大学の基礎試験（事務能力試験）の資格	成功大学卒（企業管理の資格取得）	修士（働きながら取得）
大学内で異動経験	異動経験ない	今まで 3 回異動、翻訳学科事務 16 年、学部長室秘書 4 年、今の部署 1 年（自分で異動希望は出したことはない） ※異動希望申請は今の仕事が合わないときに出すものなので、過去全て「いやだ」と思ったことはない。	前の職場は会計（会計の主任は職員）	教務（2 年）、学務（6 年）、学科（10 年）、人事（6 年目）
自分の上司は教員/職員	教員	今まで上司は全て教員	教員（会計の先生）	教員
研修制度について	8 か月間コーディネーター的な研修を受けた。			

教員との接点			会計勤務の時は先生との関係は多くあったが、今（総務）は修理対応などが中心であり教員との関わりは少ない	
将来希望する職位や職種	図書館・情報系で仕事がしたい。 3年たてば異動希望申請が可能		異動申請は出したことはない。10年で1回異動がある感じ。	異動のパターンは以下の通り a) 自己申請 基本は5年(特別な事情の場合は3年) b) 大学の事情(一番多い) c) 部門の主幹からの要請(この人が欲しい)
任期付き職員や派遣職員との関係	派遣職員もいるが、清掃だけ			
大学に勤務する職員に求められる能力と役割		学生が何を考えているかをわかるようにならないといけない。コミュニケーション能力が必要。	大学の仕事は単純(学生と教員だけ)	人を評価する能力が必要。
大学職員の待遇や社会的地位	大学職員の給与は小中高に比べて高い。大学職員は安定していると思うが、少子化で今後どうなるかはわからない。	給与はとても良い		他大学に比べて1万程度給与が高い
その他	<ul style="list-style-type: none"> 大学の半数の教員は大学行政役についているし、教育だけを専門とする教員もいる。 係りの単位(スモールチーム)で職員をまとめ役の職員もいる職場もある。 教員の行政役任期は基本3年(再任あり)。 	<ul style="list-style-type: none"> 今の部署は学生のクレームを受ける部署であるが、保護者からのクレームは他の部署が請け負う。 		<ul style="list-style-type: none"> ※台湾は男女の給与差はない。 ※大学職員に女性が多いのは力仕事がなく、学術的で男性から見つまらないように見ているから。

勤務大学	淡江大学	淡江大学	淡江大学	淡江大学
現在の業務	教務（入試：特に留学生担当）	財務	日本語学科	国際課
性別	男性	女性	女性	男性
年齢	39 歳	38 歳	52 歳	30 歳
この大学での勤務年数	14 年	13 年	29 年	4 年
前職があれば、業種・経験年数	就職前は Web 会社で半年勤務、		1 年間高校で日本語を教えていた。	国際貿易会社 2 年間
現在の職務のための資格や学位を取得しているか	スペイン語の修士	会計学科卒	職員になってから日本語の修士を取った。	
大学内で異動経験	スペイン語学科助手（8 年）、スペイン語非常勤（5 年）、2013 年に正規職員、昨年人事異動で今の職場	大学助手 5 年、現在の職場 8 年	助手を 9 年	2015 年採用異動無し
自分の上司は教員/職員	直属の上司は職員だがその上は教員	職員	教員	職員
研修制度について		教育部主催の研修や財務用の研修がある	研修として 4 時間授業が受けられる（これで修士を取った）。	2015 年 12 月に日本の APU で職員研修に参加
やりがい				目標は職員試験にパスすること
教員との接点	教員との協力は楽しくやっている（相手は高校の教員）	教員に科研費を取るための書類の提出してもらおうが、なかなか出してもらえないのが苦勞する		

将来希望する職位や職種	・「異動願い」は今年から着任2年以降で自分からもできるが、希望通り行けるか不明だし、上から頼まれて異動するのが一般的（「異動願い」は昔はなかった）	現在の職場は自分で申請した。昔は異動に当たり試験もなかった。図書館と会計は特別職扱い		来年修士に進む予定
任期付き職員や派遣職員との関係	短期雇用の人は職場に一人だけいるが、長期スタンスでないと責務が果たせない。	・仕事は専任でないと継続的な判断ができない ・専任と契約では保険が違う 1) 契約：労働保険（こっちのほうで退職金もよしし休みもついている） 2) 専任：私大の職員は労働法適用外		
大学に勤務する職員に求められる能力と役割	・語学力、保護者・学生とのコミュニケーション能力が必要 ・責任感が必要。人に押し付ける様だとダメ。		大学の仕事はサービス業なので、相手の気持ちなどがわからないといけない	英語でのコミュニケーション（特に話を聞くこと）が大切
大学職員の待遇や社会的地位	大学職員の待遇は悪くない（一般的には普通）	給料は銀行員に比べて低いが良い方	・大学職員の社会的地位は高い（給与は普通） ・国立大の方が給与はよい（私大2倍？）	待遇はよい。社会的地位は普通ではあるが良い方
その他	・通常新人は5年くらい任期付(契約)でそのあと専任になる ・3年ぐらいで正規採用になるテストが受けられるが枠は少ない。	・基本10年で異動 ・上司に当たる職員は、職員同士（他部署）で会議はあるのか？→なし ・行政職の一級の人には会議がある（主に教員）	給与は10年ぐらいで頭打ちだが、昇進試験を受ければ変わる	・大学職員はあまり発展性がなく男性はあまり就職しない ・残業代はもらえないが休みがもらえる。